

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-241-4119

年度	平成29年度		
施設名	新潟市東地区公民館	所管部・課	新潟市中央公民館
施設の設置目的	市民のために、实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に、公民館を設置します。		

当初予算(千円)	当初人員(人)	作成日	H29.5.30
歳入	1,636	正職員	3
歳出	734	非常勤	2
		修正日	
		評価日	H30.5.31

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標					H29結果
1	市民	広報の充実	ホームページのアクセス数 (単位:件)	7,458	10,674	9,407	10,000	10,074	過去2年間の実績を参考に目標値を設定した。	・ホームページによる、施設・学習情報の提供	利用者にとって見やすいホームページの作成を心がけた。前年度並みのアクセス数で目標値は達成でき	B:達成
2	市民	利用者数の達成	年間利用者数 (単位:人)	9,700	41,006	42,136	41,000	38,881	過去2年間の実績を参考に目標値を設定した。	・市民ニーズに応じた事業の実施 ・公民館利用グループの育成	居場所事業・文化祭参加者数が減少した。また、冬季の降雪により、団体による利用キャンセルが頻繁に	C:未達成
3	市民	稼働率	施設利用率(稼働率) (単位:%)	32.2	36.5	38.9	36.0	32.5	過去3年間の実績を参考に目標値を設定した。	・公民館利用グループの活動支援 ・施設環境整備	冬季の降雪により、団体による利用キャンセルが頻繁に起こった。	C:未達成
4	市民	事業満足度	受講後のアンケートによる満足度 (単位%)	93.8	92.0	90.0	91.0	94.0	過去3年間の実績を参考に目標値を設定した。	・受講者へのアンケートの実施 ・事業評価の実施	テーマが専門的な事業やターゲットから若干外れた受講者がいた事業では目標値を達成できなかった。	A:達成(優)
5	市民	市民による企画委員との協働事業	協働による事業企画数 (単位:件)	3	3	5	5	5		・企画委員による事業の企画運営	一般市民の企画委員を募ることに努め、目標値を達成した。	B:達成
6	財務	事業にかかる一人当たりのコスト	1人当たりのコスト削減 (単位:円)	549	178	146	165	156	過去2年間の実績を参考に目標値を設定した。	・学習課題の把握と参加者の確保	主催事業の運営の工夫により、コスト削減が達成できた。	A:達成(優)
7	業務	他機関・他団体との連携	年間連携事業開催件数 (単位:件)	12	12	14	14	14		・学社民連携による講座の実施 ・コミ協、社協等団体連携事業	学社民の融合を意識し、また地域との連携を続けたことから目標値を達成できた。	B:達成
8	業務	防災訓練等の実施	年間訓練実施回数 (単位:回)	2	2	2	2	2	東出張所と連携し訓練を実施する。	・避難訓練の実施	関係部署と連携し、年2回実施した。	B:達成
9	人材	研修による、職員の資質向上	参加回数	22	26	28	20	30		・生涯学習関係研修への参加	職員の研修意欲が高いことから目標値を上回った。	A:達成(優)
10	人材	コンプライアンスへの理解	年間研修回数 (単位:回)	1	1	2	1	2		・所属長による職場研修の実施	「コンプライアンス」と「共生のまちづくり条例」についての理解を深める研修を実施した。	B:達成

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>公民館改革宣言に基づき、地域活動の活性化を支援するため、3つの基本方針に基づいた取り組みを行います。地域のコミュニティ協議会と共に地域課題に取り組み、人材育成のための支援やネットワークづくりを行います。また、学校、PTA、地域と連携し、家庭教育の支援と地域の教育力向上を図ると共に、青少年の健全育成に取り組みます。</p>	<p>自主グループ(団体)は、主登録団体数が減少したことで、利用者数も減少した。かつ、冬季の記録的な降雪・積雪により団体からの利用キャンセルが相次ぎ、28年度の12月～3月期の平均稼働率36%と比べ、29年度は27%と大幅な低下が見られた。駐車場スペースが少ないことや高齢者の利用が多いことが、天候に大きく作用される要因でもあると考えられる。</p> <p>公民館利用者は居場所事業や文化祭事業で約730人減少した。当該事業の認知度が低いと考えられるため、積極的な広報に努めて参加者増加に繋げたい。</p> <p>主催事業においては、ターゲットとニーズが合致した事業は高評価を得られた。だが、評価にばらつきが出た事業もあったことから、事業を実施する上でターゲットやテーマ設定の重要性が浮き彫りになったと考えられる。予算が減額されるなか経費を考慮した、今後も市民ニーズに応じた主催事業を企画し利用者を獲得していくためにも、積極的に研修に参加し職員の資質向上に努めたい。</p>